

【 診療科:呼吸器外科 】
 【 レジメン登録番号:ST-27 】

〈 ベバシズマブ+ペメトレキセド療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)												
			1	2	3	4	5	6	7	8		15		21	
ベバシズマブ	15mg/kg	div	○												
アリムタ	500mg/㎡	div	○												

【1コース期間: 21 日】 【総コース数: PDになるまで】

【適応癌種: 非小細胞肺癌(非扁平上皮癌)】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準
WBC	3,000未満	休薬	
PLT	100,000未満	休薬	

投与プロトコール

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	ベバシズマブ 15mg/kg	div(90分で) ^{※1}
	生理食塩水 100mL	
Rp.2	デキサート 6.6mg	div(30分で)
	5-HT ₃ R Blocker 1A	
	生理食塩水 100mL	
Rp.3	アリムタ 500mg/m ²	div(10分で)
	生理食塩水 100mL	
Rp.4	生理食塩水 50mL	div(10分で)

【参考文献: J Clin Oncol 25 : 4743-4750】

【備考: 重篤な副作用の発現を軽減するため、葉酸及びビタミンB12を投与すること

※葉酸: 本剤初回投与の7日以上前から、葉酸として1日1回0.5mgを連日経口投与する。

なお、本剤の投与を中止または終了する場合には、本剤最終投与日から22日目まで可能な限り葉酸を投与する。

※ビタミンB12: 本剤初回投与の少なくとも7日前に、ビタミンB12として1回1mgを筋肉内投与する。

その後、本剤投与期間中及び投与中止後22日目まで9週毎(3コースごと)に1回投与する。】

【備考: ※1…初回90分、2回目60分、3回目以降30分。】

【変法情報: